

2023年5月12日

各位

会社名 株式会社 銀座山形屋
代表者名 代表取締役社長 小口 弘明
(コード: 8215、東証スタンダード)
(URL<https://www.ginyama.co.jp/>)
問合せ先 取締役管理部長 瀬戸山 英児
(TEL. 03-6866-0276)

繰延税金資産の計上、通期連結業績予想と実績との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2023年3月期において繰延税金資産の計上を行うとともに、2022年5月12日に公表いたしました2022年3月期決算短信発表時に開示した2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の業績予想および配当予想と、本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、2023年3月期の期末配当について、2023年6月27日開催の第79期定時株主総会に下記のとおり付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

当期及び今後の業績見通し等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上し、法人税等調整額に△35百万円(△は利益)を計上いたしました。

2. 業績予想と実績の差異について

当期の連結業績予想数値との差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	3,769	117	125	105	60円87銭
実績(B)	3,756	73	130	138	80円49銭
増減額(B-A)	△13	△44	5	33	
増減率(%)	△0.3	△37.6	4.0	31.4	
(参考)前期連結実績(2022年3月期)	3,523	△58	62	44	25円66銭

業績予想との差異理由

営業利益につきましては、リスク管理上の観点から老朽化したPCの代替や新規出店及び人材確保のための費用が想定以上に増加したため、当初予想を下回りました。

また親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、繰延税金資産を計上に伴う法人税等調整額の計上により、当初予想を上回りました。

3. 剰余金の配当について

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月12日発表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	2023年3月31日	2022年3月31日
1株当たり配当金	25円00銭	未定	0円00銭
配当金の総額	43,122千円	—	—
効力発生日	2023年6月28日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と位置付けております。そのために、当社は継続的な「成長性の創造」と「株主価値」の最大化を目指すことで企業発展の源泉として利益確保に努めるとともに、株主の皆様に対して適正かつ安定した利益配分を継続することを基本方針としております。

2023年3月期の期末配当予想につきましては未定としておりましたが、今回の業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想を1株当たり25円とさせていただきます。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上